



出小だより

<http://izumo-es.izumozaki.ed.jp/>
E-mail izumo-es@izumozaki.ed.jp

出雲崎小学校だより No.8
令和2年12月7日

行く年、来る年

2020年もあと1ヶ月を残すのみとなりました。昨年の今頃はまさか今年がこのような激震の年となるなど夢にも思っていませんでした。本当に、コロナに始まりコロナに終わる大変な年だったと思います。教育活動にも様々な制約がかかり、学校職員としても試行錯誤の毎日が続きましたが、救いだったのは子供たちが笑顔を絶やさず毎日学校に来てくれたことです。マスク着用や3密を避ける生活など不自由な環境の中でも元気を失わない子供たちに力をもらおうと同時に、これからの不確かな未来を生き抜いていく逞しさを感じ嬉しくなりました。

さて、2021年はコロナが終息し、従来の教育環境が戻ってくることを切に願っておりますが、このコロナをきっかけとして変わっていくものもあります。その一つがPC端末の活用です。

文部科学省は「GIGAスクール構想」を打ち出し、学校において鉛筆やノートと同様にPCを日常的に使うよう通達しました。これを受け、出雲崎小学校でも早ければ来年度から子供一人につき1台のPC端末（タブレット）が提供されます。狙っている効果は、概ね以下のようなものです。

- ・多様な子供達の学びにきめ細かく対応できる
- ・学習活動が一層充実する
- ・コンピュータを日常的に使いこなせるようになる
- ・災害や感染症等で臨時休業した際も学習を続けることができる
- ・事務処理を効率化することにより、学校や保護者の負担が軽減される

とは言うものの、スムーズに使えるようになるには多くのハードルを越える必要があります。学校職員、子供、保護者3者ともに初めての試みとなります。「何に使うか」「壊したらどうするのか」「ネットトラブルに巻き込まれないか」…等々、心配なことは多々あります。ただ、確かなことは“後戻りはできない”ということです。みんなで知恵を出し合い、課題を一つ一つ解決していけたらと思います。

出雲崎小学校では、7月よりGoogleclassroomを利用した学年だよりの配信を行うことで、学校職員及び保護者の皆様に少しずつ書類のデジタル化に触れていただいています。また、後期の学校評価はwebを使用してのアンケートも紙と並行して行えるようにしました。試行錯誤を繰り返しながら、より便利に効率の良い活用方法を見つけていきたいと考えています。新しい教育機器は必ず子供たちの学びに貢献します。新しい年が“我慢”ではなく“飛躍”の年となりますよう、今まで同様ご協力をよろしくお願いいたします。



良いお年をお迎えください



校長 五十嵐 悟

未来の夢子ども体験講演会



11月30日（月）に3年生以上の児童が出雲崎町民体育館へ行き、「未来の夢子ども体験講演会」に参加しました。今回の講師は新潟を拠点にモデル・タレントとして活躍されている今井美穂さん。小学校の頃の自身の体験から始まり、職業を選んだきっかけやその後の転身の理由、今活躍していることなどをエピソードを交えて分かりやすく話してくださいました。自分の将来の夢を思い描く参考になったことと思います。

入賞おめでとう

第46回長岡地域児童生徒科学研究発表会（小学校の部）

3年の部	優良賞	さん	
4年の部	優良賞	さん	
5年の部	優良賞	さん	
6年の部	優良賞	さん	さん



新潟県競書大会

準特選	硬筆	1年	さん
準特選	硬筆	2年	さん
準特選	毛筆	3年	さん



新大全国硬筆大会

特選	6年	さん
準特選	6年	さん
準特選	4年	さん



- ～7日（木）冬季休業
- 8日（金）3学期始業式
- 12日（火）書き初め大会
- 13日（水）ハッピーライフウィーク（20日まで）、発育測定（上学年）
- 14日（木）発育測定（下学年）
- 18日（月）校内書き初め展
- 20日（水）避難訓練
- 27日（水）・28日（木）学力検査
- 29日（金）4年生スキー教室

